

令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日までに行った事業の概要は、次のとおりである。

1. 会 員 (令和7年3月31日現在)

区 分	令和6年度 会員総数	令和5年度 会員総数	令和6年度 入会者数	令和6年度 退会者数	前年度比
正会員（営利法人）	126	125	2	1	(1)
（公益法人）	15	15	0	0	(0)
（個 人）	278	296	18	36	(-18)
公共会員	16	18	0	2	(-2)
学生会員	5	4	1	0	(1)
賛助会員（法 人）	6	7	0	1	(-1)
合 計	446	465	21	40	(-19)

2. 運営に関する会議

2.1 総 会

会議名	開催日時、 場所	議 題	出席者
定期 総 会	令和6年 5月28日（火） 15時00分～ 17時00分 四谷スポーツ スクエア （会議室Y）	<p>1. 審議事項</p> <p>第1号議案 令和5年度事業報告（案）及び決算（案）について （貸借対照表・正味財産増減計算書等） 採決の結果、賛成339票、不賛成0票</p> <p>第2号議案 定款の改定（案）について 採決の結果、賛成339票、不賛成0票</p> <p>第3号議案 規程類の改定（案）について 採決の結果、賛成339票、不賛成0票</p> <p>第4号議案 令和6年度 会長の報酬（案）について 採決の結果、賛成338票、不賛成1票</p> <p>2. 報告事項</p> <p>第1号報告 令和6年度事業計画及び予算 について</p> <p>第2号報告 規程類の見直しについて</p> <p>第3号報告 令和6年度におい・かおり環境協会賞について</p> <p>第4号報告 機関誌冊子体の廃止時期について</p> <p>第5号報告 能登半島地震の被災地支援に対する感謝状贈呈について</p> <p>3. その他</p> <p>令和6年度表彰者について</p>	正会員数445人 出席339人 欠席者106人

2.2 理事会

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
第1回 理事会	令和6年 4月26日(金) 15時00分～ 12時00分 Web会議	<p>1. 審議事項</p> <p>第1号議案 令和6年度総会の開催・議決権行使の方法について</p> <p>第2号議案 令和5年度事業報告及び決算(案)について</p> <p>第3号議案 定款の改定について</p> <p>第4号議案 規程類の改定について</p> <p>第5号議案 役員(会長)の報酬について</p> <p>第6号議案 令和6年度におい・かおり環境協会賞について</p> <p>第7号議案 会員の入会について</p> <p>出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決</p> <p>2. 報告事項</p> <p>第1号報告 令和6年度事業計画及び予算について</p> <p>第2号報告 規程類の見直しについて</p> <p>第3号報告 機関誌冊子体の廃止時期について</p> <p>第4号報告 能登半島地震の被災地支援に対する感謝状贈呈について</p> <p>第5号報告 理事の役割分担について</p>	出席者数12人 (理事総数13人)
電磁的方 法による 理事会決 議	開始日:令和6年 6月10日(月) 承認日:令和6年 6月20日(木) Eメール	<p>1. 審議事項</p> <p>第1号議案 会員の入会について</p> <p>出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決</p>	審議事項 返信者数13人 (理事総数13人)
電磁的方 法による 理事会決 議	開始日:令和6年 7月10日(水) 承認日:令和6年 7月19日(水) Eメール	<p>1. 審議事項</p> <p>第1号議案 会員の入会について</p> <p>出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決</p>	審議事項 返信者数13人 (理事総数13人)
第2回 理事会	令和6年 9月30日(月) 15時00分～ 17時00分 Web会議	<p>1. 審議事項</p> <p>第1号議案 規程の見直しについて</p> <p>第2号議案 役員改選について</p> <p>第3号議案 投稿料の改定について</p> <p>第4号議案 会員の入会について</p> <p>出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決</p> <p>2. 報告事項</p> <p>第1号報告 臭気判定士試験に関して</p> <p>第2号報告 協会事業中間報告について</p> <p>第3号報告 職務執行報告について</p>	審議事項 出席者数9人 (理事総数13人)

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
電磁的方 法による 理事会決 議	開始日：令和6年 10月24日(木) 承認日：令和6年 10月31日(木) Eメール	1. 審議事項 第1号議案 会員の入会について 理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 返信者数13人 (理事総数13人)
電磁的方 法による 理事会決 議	開始日：令和6年 11月21日(木) 承認日：令和6年 11月26日(火) Eメール	1. 審議事項 第1号議案 会員の入会について 理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 返信者数13人 (理事総数13人)
第3回 理事会	令和7年 3月27日(木) 10時00分～ 12時20分 Web会議	1. 審議事項 第1号議案 令和7年度事業計画(案) 第2号議案 令和7年度予算書(案) 第3号議案 理事定数について 第4号議案 規程類新設、改定について 第5号議案 役員(会長)の報酬について 第6号議案 令和7年度におい・かおり環境協会賞について 第7号議案 会員入会について 第8号議案 顧問委嘱について 第9号議案 業務DX推進資金取崩しについて 出席理事全員の賛成により、全ての議案を可決 2. 報告事項 第1号報告 臭気判定士試験に関して 第2号報告 機関誌投稿の件 第3号報告 2025年度会社休業日について 第4号報告 決算賞与の可否について 第5号報告 2025年度の昇給、賞与について 第6号報告 内規類の新設、改廃について 第7号報告 職務実行報告	審議事項 出席者数11人 (理事総数13人)
電磁的方 法による 理事会決 議	開始日：令和7年 3月27日(木) 承認日：令和7年 3月31日(月) Eメール	1. 審議事項 第1号議案 知見者召集時の労働災害に関する規程の新設について 第2号議案 におい・かおり環境アドバイザー規程の改定について 理事全員の賛成により、全ての議案を可決	審議事項 返信者数13人 (理事総数13人)

2.3 運営検討会議

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
第1回 運営検討会議	令和6年4月24日(水) 10時00分～12時00分 Web会議	協会運営に係る諸問題について	出席者5人

開催回数	開催日時, 方法	議 題	出 席 者
第 2 回 運営検討会議	令和 6 年 9 月 24 日 (火) 12 時 00 分～14 時 00 分 Web 会議	協会運営に係る諸問題について	出席者 5 人
第 3 回 運営検討会議	令和 7 年 3 月 19 日 (水) 14 時 00 分～16 時 00 分 Web 会議	協会運営に係る諸問題について	出席者 5 人

2.4 業務別担当理事

協会事業の活性化、適正化を図るため、事業別の担当理事を設定した。令和 6 年度も下表の業務担当理事のもと、業務運営を行っている。

大分類	名称	業務内容	担当理事
基幹事業	総務担当	規程等、コンプライアンス、会員管理	藤倉 まなみ 副会長
	調査研究担当	調査・研究	小峯 裕己 会長 藤倉 まなみ 副会長 祐川 英基 副会長
	学会担当	学会	樋口 能士 理事
	国際交流担当	国際交流	樋口 隆哉 理事
	機関誌担当	機関誌編集	喜多 純一 理事
	出版担当	出版	光田 恵 理事
	広報担当	広報	小垂 将吾 理事
制度運営	表彰担当	表彰	樋口 能士 理事
	精度管理担当	臭気測定認定事業所の登録制度	片谷 教孝 理事
		嗅覚測定法精度管理、器材推奨マーク審査	榎本 長蔵 理事 樋口 隆哉 理事
	対策事業担当	脱臭技術評価	樋口 能士 理事
		臭気対策アドバイザー	祐川 英基 副会長
		におい・かおり環境アドバイザー	村上 栄造 理事
人材育成担当	臭気対策セミナー、臭気判定技術講習会、連携事業支援	野村 竜志 理事 吉川 秀一 理事	
指定機関 業務	臭気判定士 資格担当	臭気判定士試験	小峯 裕己 会長
		嗅覚検査	
		免状発行	

2.5 業務の効率化

- (1) 理事会をはじめ各種事業の会議は、コロナ感染予防のほか出席委員の移動時間の短縮化や交通費の削減につながることから原則Web開催とした。なお、臭気判定士試験に関わる会議やセキュリティ上必要がある場合のみ対面開催とした。
- (2) 臭気判定技術講習会（令和6年9月から11月に開催）、技能向上研修会（令和7年3月開催）及び臭気対策セミナー（令和7年3月開催）は、参加者の利便性向上等のため、Web開催とした。
- (3) SDGs（持続可能な開発目標）の目標の一つ「8. 働きがいも経済成長も」を踏まえ、職員のワークライフバランスの向上と交通費の削減等のため、ローテーション勤務（出勤3名）を継続することとした。
- (4) 公益社団法人化移行時の混乱に起因して、理事会で承認を受けていなかった規程類を整備すると共に、現在の社会動向に合致するように既存の規程類の見直し作業を行った。

- (5) 公益社団法人移行後10年が経過したのを契機に、業務、組織、プロセスの変革を目指し、保管書類のデジタルへ移行するための器材導入、デジタル技術を活用した業務システム化（kintone）の導入や付随するサービスの導入を検討した。
- (6) 臭気判定士試験は全国3会場で実施している。しかし、試験当日の交通機関の乱れ等、不可抗力により受験できない事象等が発生していたため、全国3会場の対面試験から主要都市にある試験センターのパソコンを使ったCBT方式(Computer Based Testingの略称)の検討を始めた。

2.6 特定費用準備資金について

業務、組織、プロセスの変革を行うためにはデジタル技術を活用することが重要である。導入したkintoneは構築型のデジタルトランスフォーメーションであり、事務作業を更に効率化させるためにはプラグインソフトの導入などで多額の資金が必要である。

このための資金として、新たに業務DX推進資金を設置し、嗅覚検査室取得準備金を振替えた資金をベースに今後5年間で総額2,000万円を目標とする積み立てを行っていく。

2018年に購入した業務用のノートパソコンが7年を経過してスペック不足が顕著化しはじめたため、新たにデスクトップパソコンを購入し業務効率化を図った。併せてネットワーク環境（ルータ等）の見直しにも着手した。

3. 事業報告

3.1 公益目的事業1「普及・啓発・研究事業」

3.1.1 学会業務

第37回におい・かおり環境学会を、令和6年8月29日（木）、8月30日（金）、東京都文京区にある文京学院大学において開催した。令和6年度は、対面形式で開催した。

参加者は257人（前年度259人）、発表件数は口頭発表21題、ポスター発表24題（前年度：口頭発表17題、ポスター発表24題）、機器・企画展示は13社（前年度8社）であった。

また、8月29日の夕方、文京学院大学内の施設を借りて懇親会を開催した。8月28日（水）には、東京大学の東原和成先生の研究室の見学会を実施した。

3.1.2 広報・出版業務

(1) 機関誌の発行

「におい・かおり環境学会誌」を令和6年5月から6回（No.295～300）発行し、会員に無償で配布した。併せて、J-STAGEおよび医療文献検索サービス「メディカルオンライン」に電子ジャーナルとして掲載し、会員以外の人々が閲覧出来るようにした。

各号における特集タイトルは次の通りである。

No.295：香りの再現について、No.296：進化するにおいセンシング技術とその応用、No.297：進化するにおいセンシング技術とその応用（Part2）、No.298：進化するにおいセンシング技術とその応用（Part3）、No.299：日本の植物精油、地場産業としての植物精油、No.300：アジア諸国における環境分野の臭気について

機関誌の冊子体（印刷物）を廃止し、令和 7 年発刊の 56 巻 1 号より電子ジャーナルに変更した。それに合わせて、当協会の会員サイトより全文ダウンロードができるようにし、発刊に合わせて協会ホームページとメールで周知するようにした。

J-STAGE の早期公開ツールを利用して掲載可となった論文を少しでも早く公開できるようにした。また、前身誌の「悪臭の研究」に掲載されていた論文や特集記事をアーカイブ化し J-STAGE で公開できるよう検討を始めた。

(2) 書籍出版

「嗅覚概論」156 部、「ハンドブック悪臭防止法」107 部、「初心者のための統計学(第 2 版 5 刷)129 部、「臭気の測定法(第 5 版)」104 部、「嗅覚測定法マニュアル」163 部、「気体排出口における臭気指数規制マニュアル」97 部など、におい・かおりに関する基礎知識、嗅覚測定法等の測定技術、悪臭対策技術等の書籍 16 種類を合計 766 冊（前年度 946 冊）販売した。

(3) 『心理実験における官能評価の手引き』リーフレットの作成

におい・かおりに関する学術的研究の研究領域の更なる拡大に伴い、におい・かおりの評価に関する心理実験が益々増加すると思われる。本協会の更なる学術的水準を向上させることを目的に、におい・かおりの強さや質に関する自主評価、におい・かおりの効果に関する自主評価等に関わる心理実験における手引き書を作成し、協会ホームページにて公開した。

3.1.3 人材育成業務

(1) 臭気対策セミナー

事業者や臭気判定士、行政担当者等を対象に、臭気対策を中心とした知識の普及等を目的に毎年実施している。令和 7 年 3 月 10 日第 1 部「室内に寄せられる臭気の苦情と対応事例」と 3 月 11 日第 2 部「被災地におけるトイレ事情と室内臭気対策の進め方」についてオンラインで開催した。参加者数は 37 人（前年度 38 人）と前年度と同程度であった。

(2) 臭気判定技術講習会

臭気判定士が有すべき知識の普及等を目的として毎年開催している。

令和 6 年度も Web 動画共有サイト（Vimeo）を利用して、オンデマンド配信形式の講習会を行った。動画閲覧期間（期間内であれば何回でも閲覧できる）は、9 月 3 日（火）から 11 月 5 日（火）とした。

各コースの受講人数は下表のとおりであり、令和 5 年度よりまとめてコースを受講者する方が多かった。

令和 6 年度 臭気判定技術講習会の受講者数

コース（定員）	令和 6 年度	令和 5 年度
A. 嗅覚概論	53 人	49 人
B. 悪臭防止行政	51 人	50 人
C. 分析統計概論悪臭測定概論 + 測定実務	51 人	50 人

コース（定員）	令和6年度	令和5年度
D.悪臭測定概論+測定実務	50人	50人
E.模擬演習	46人	44人
	54人	64人

(3) 事業委員会の立ち上げ

会員皆様の興味ある企画を設定ができるよう、臭気対策セミナーなどの人材育成事業について、会員の皆様が協会事業に参加いただける様、委員の公募について検討を行った。

3.1.4 測定精度確保業務

(1) 臭気測定認定事業所に関する審査・認定

本認定は5年毎に更新を要することとしており、令和6年度は17事業所が更新対象であった。

1事業所は更新申請がなかったため、認定の取り消しを行った。残りの16事業所は更新要件を満足したので、認定を更新した。

この結果、令和7年3月31日現在の認定登録事業所数は59事業所で、内、第1種が2事業所、第2種が57事業所となった。

(2) 嗅覚測定に用いる器材推奨マークの認証

令和6年8月ににおい袋1種、試料採取袋1種の登録の更新審査を行った。

この結果、令和7年3月31日現在の器材推奨品は、におい袋5種、試料採取袋5種、パネル選定用基準臭が1種である。

(3) 嗅覚測定法の精度管理に関する技能向上研修会の開催

平成13年度から技能向上研修会を、平成14年度からは外部精度管理を毎年1回実施している。

令和6年度は、7月に初めて三点比較式フラスコ法によるクロスチェックを44機関で実施した。また例年通りの三点比較式臭袋法（排出口法）でのクロスチェックは、9月に109機関（前年度は112機関）が参加した。これらの共同試験の測定データを解析し、測定精度や真度を評価した。クロスチェックの講評を行う技能向上研修会（第23回）はWeb開催とし、3月21日及び3月24日の両日で126人^{*}（前年度は123人）が参加した。（^{*}参加したアカウント数を参加人数と見なした。1アカウントで参加し、スクリーンへ投影し複数名で聴講した機関も含まれるので、実際の参加人数とは異なる。）

3.1.5 臭気対策業務

悪臭対策を検討している工場や店舗が脱臭装置を導入する際の参考技術資料として、「ひと目でわかる『脱臭装置』選択ガイド」データベース、通称「脱臭ナビ」を協会ホームページに無料で公開している。令和6年3月31日現在の登録数は2社、2技術になったことを受け、令和7年度からは個別の脱臭技術紹介は行わず、脱臭装置選択ガイドのみ公開することとし、脱臭装置を導入するまでのステップを紹介した。主に脱臭方式の概要やキーワードなどの掲載となる。

3.1.6 教育・啓発業務

におい・かおりに関する基本的な知識の普及、情報提供を行う研修会や地方自治体等が組織した委員会等への委員派遣を行う業務であり、令和6年度は下表のとおり委員派遣等を行った。

令和6年度 協会職員の委員や講師の派遣等

依頼元	時期	項目	内容
農林水産省	令和6年5月～ 令和7年3月	委員派遣	家畜排せつ物の利用の促進を図るための基本方針を見直すための意見交換会の特別委員
栃木県	令和4年10月～ 令和8年10月	委員派遣	栃木県廃棄物処理施設専門委員会
栃木県	令和5年8月～ 令和8年7月	委員派遣	環境影響評価委員
千葉市	令和5年5月～ 令和7年4月	委員派遣	環境影響評価委員
(一財)畜産環境整備機構	令和6年5月～ 令和7年3月	委員派遣	畜産悪臭苦情軽減技術開発普及事業の事業推進(年2回の会議)
NPO法人カビ相談センター	令和6年5月	講師派遣	生活とカビに関する講演会
特別区職員研修所	令和6年10月	講師派遣	23区職員への悪臭公害研修

3.1.7 表彰業務

令和6年度の各賞の受賞者は下表のとおりとした。表彰式は総会会場および学会会場にて行った。

令和6年度 表彰者

表彰部門	受賞者(敬称略)
功労賞	高橋 通正(協会顧問)
学術賞	森長 久豊(山梨大学大学院)
技術賞	アルファ・モス・ジャパン株式会社
文化賞	磐田市香りの博物館
奨励賞	近藤 早紀(加藤化学株式会社)
グッドプラクティス賞	山形商業高校 産業調査部

令和6年度永年在籍表彰受賞者

会員区分	会員名(入会日順・敬称略)
個人会員	光田 恵、藤倉 まなみ
営利法人会員	東邦化研株式会社、株式会社日吉
公益法人会員	なし
賛助法人会員	なし
公共会員	なし

3.1.8 国際交流業務

タイの工業省との臭気測定に関する情報交換会について、JICA事業を引き受けている近江オドエアサービス株式会社から企画の申し入れがあり、下打ち合わせを実施した。なお、情報交換会につい

ては令和7年夏に開催する予定である。

3.2 公益目的事業2「支援・調査事業」

3.2.1 環境改善支援業務

国、地方自治体、企業等からの依頼に基づく調査・研究・指導に関する依頼は、令和6年度、下表のとおりであった。

令和6年度 環境改善支援業務

委託元	件数	業務内容
国	1件	○ 悪臭公害防止強化対策検討業務（嗅覚測定法における現告示法の見直しに向けた検証、嗅覚パネルの選定に関する見直しに向けた検討、検討会の設置、運営）
地方自治体	5件	○ 悪臭規制検討支援業務委託（臭気指数規制導入の検討業務） ○ 臭気低減に係る調査業務委託（畜産農家） ○ 臭気対策後のアフターフォロー業務（畜産農家） ○ 悪臭測定等研修委託 ○ 悪臭測定等研修委託
民間企業	2件	○ 化学的消臭剤の適用試験、臭気対策後における現地把握と評価方法のアドバイス業務、消臭剤効果判定業務、オンラインミーティング(いずれも同じ畜産事業所) ○ 消化液の農地還元時の臭気影響評価業務

3.2.2 技術支援業務

(1) 臭気対策アドバイザー業務

においの測定や悪臭対策等に関する専門知識を有し、かつ一定以上の実務経験をもつ者を「臭気対策アドバイザー」として審査・登録し、地方公共団体や事業者等から悪臭対策等の相談があった場合、当該相談内容に相応しい臭気対策アドバイザーを選定・派遣している。

令和6年度は次表のような派遣業務を行った。

令和6年度 臭気対策アドバイザー調査依頼

依頼先	件数	業種
民間企業	2件	製造業
		再生ドラム缶更生業
地方自治体	3件	化製場
		化製場
		酪農農場

(2) におい・かおり環境アドバイザー制度

令和6年度は資格取得のための講習会をWeb会議システム（Zoom）で開催し、1人が参加し、修了試験に合格した。また、におい・かおり環境アドバイザーに登録した。令和6年3月31日時点での登録者数は73人である。

3.2.3 災害対応支援業務

- 1) 令和6年度に発生した自然災害の災害後に発生した臭気問題に対して、環境省が組織したD.Waste-Netからの要請に基づいて、本協会に相談窓口を設けた。

対象とした自然災害の名称及び地域、開設期間は次の通りである。

- ① 令和6年7月大雨：秋田県、山形県、② 令和6年台風第10号：6県、③ 令和6年9月大雨：石川県、④ 令和6年11月大雨：沖縄県

3.3 公益目的事業3「臭気判定士資格付与事業」

3.3.1 臭気判定士試験業務

本協会が臭気判定士試験実施指定機関として、環境省から指定されていることを受け、臭気判定士試験問題の作成、試験運営を行った。

(1) 令和6年度（第28回）臭気判定士試験

- 1) 令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症となり手指の消毒及び適正な座席間隔の確保などの感染防止対策を講じて、試験を対面で実施した。
- 2) 試験の実施概要及び結果は次の通りである。

実施日：令和6年11月2日（土）

試験会場：東京都、愛知県および大阪府

試験の内容：嗅覚概論、悪臭防止行政、悪臭測定概論、分析統計概論、臭気指数等の測定実務

受験申請者数：486人

合格者数：103人

合格率：25.6%（受験者数に対する合格者数の割合）

合格基準：次の条件を満たすこと

ア) 総合得点率70%以上

イ) 各科目別最低得点率33%以上

ただし「臭気指数等の測定実務」については、問31～38の8題（多肢択一）は33%以上、問39～44の6題（数値解答）は66%以上

令和6年度 臭気判定士試験の受験者数等

会場	東京	名古屋	大阪	合計	(参考) 前年度
受験申請者数(人)	260	90	136	486	572
受験者数(人)	218	81	103	402	503
合格者数(人)	63	13	27	103	218
合格率(%)	28.9	16.0	26.2	25.6	43.3

(2) 試験問題と正答の公表

臭気判定士試験受験の正答を、令和6年12月2日（月）から令和7年2月3日（月）までの期間、Webサイトにて公表するとともに、機関誌 No.299（令和7年1月発行）において試験問題と

正答を掲載した。

(3) 臭気判定士試験合否の通知

令和6年12月2日(月)に合格者に「合格証書」を、不合格者にはその旨を通知するとともに、全受験者に各自の科目別得点と合否判定基準を郵送した。

3.3.2 嗅覚検査業務

嗅覚検査機関は本協会を含めて全国に36機関あり、令和6年度に実施した嗅覚検査は合計823件(令和5年度704件)で、本協会における嗅覚検査の実施数は165であった。

なお、令和6年度は臭気判定技士から臭気判定士になった方が多い年であったため、受験者の年齢が他の年度よりも高く(受験者の割合:令和6年度50代60代は全体の55%、令和5年度50代60代は全体の36%)、不合格者も43人、内50代60代が31人(令和5年度24人、内50代60代が11人)と多かった。

3.3.3 免状交付業務

臭気判定士免状の申請書類の管理、免状の交付、免状所有者名簿の管理や紛失などによる免状の再交付等を行っている。令和6年度までの免状交付状況は以下のとおりである。

令和6年度における臭気判定士免状申請者等

	令和6年度末累計	内令和6年度 新規数
臭気判定士試験合格者 ^{※1}	6,179	103
臭気判定士免状所有者数	3,248	119
免状失効者数	2,464	224
免状未申請者 ^{※2}	467	34

※1 臭気判定技士798名を含む

※2 臭気判定士試験合格者(臭気判定技士を含む)のうち免状申請をしていない者

令和6年度末における臭気判定士免状の年代別、所有期間別所有人数の分布

所有期間 年代	5年以下	5年超 10年以下	10年超 15年以下	15年超 20年以下	20年超 25年以下	25年超 30年以下	30年超 35年以下	計
20代	127	10						137
30代	273	219	61	6				559
40代	159	213	272	305	138	6		1,093
50代	79	85	143	254	250	133	131	1,075
60代	10	21	30	51	67	55	103	337
70代	2		1	8	9	10	11	41
80代			1		1		3	5
90代						1		1
計	650	548	508	624	465	205	248	3,248

表-3.4 令和6年度 事業にかかる委員会の開催状況

委員会名	開催方式	開催日	議題
におい・かおり環境学会委員会 第37回におい・かおり環境学会 第1回 第2回 第3回	Web会議 Web会議 Web会議	令和6年05月09日(木) 令和6年07月26日(金) 令和6年11月11日(月)	第37回の企画 第37回の当日運営について 第37回の総括
編集委員会 第1回 第2回 第3回	Web会議 Web会議 Web会議	令和6年06月19日(水) 09月09日(月) 令和7年01月15日(水)	機関誌の編集企画等について " "
表彰委員会 第1回 技術賞選考部会 文化賞選考部会 第2回	Web会議 Web会議 Web会議 Web会議	令和6年04月17日(水) 令和7年02月17日(月) 令和7年02月25日(火) 令和7年03月21日(金)	令和6年度表彰者の最終選考 令和7年度表彰候補の検討 " "
臭気対策アドバイザー委員会 第1回	Web会議	令和7年03月21日(金)	登録に関する内規の検討
におい・かおり環境アドバイザー委員会 第1回 第2回	Web会議 Web会議	令和6年06月28日(金) 令和6年11月26日(火)	登録更新について 登録更新、講習会合否判定
臭気測定認定事業所審査委員会 第1回 第2回 第3回 第4回	Web会議 Web会議 Web会議 Web会議	令和6年04月25日(木) 令和6年11月19日(火) 令和6年12月10日(火) 令和7年01月27日(月)	登録更新について 登録更新について 登録更新について 登録更新について
嗅覚測定用器材推奨審査委員会 第1回	対面会議	令和6年07月18日(木)	登録更新審査(1社2種)
臭気判定士試験委員会 第1回 科目別(A) 科目別(B) 科目別(C) 科目別(D) 科目別(E) 第2回 幹事会 委員長確認 合否判定作業部会 第3回	Web会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議 対面会議	令和6年05月19日(日) 06月29日(土) 07月01日(月) 06月25日(火) 06月22日(土) 06月27日(木) 07月13日(土) 08月20日(火) 09月26日(木) 11月17日(日) 11月25日(月)	試験問題・解答の作成方法 試験問題・解答の作成 " " " " 試験問題・解答の調整 " 試験問題の初校の確認 合否の為の資料作成作業 合否の判定作業

委 員 会 名	開催方式	開 催 日	議 題
臭気判定士試験問題確認委員会 第1回 第2回	対面・書面 対面・書面	令和6年07月28日(日) 08月24日(土)	試験問題の確認 "
嗅覚検査委員会 第1回	We b会議	令和6年04月25日(木)	嗅覚検査実施報告